

～大将軍の子どもたちを教職員の総力で育てる～

よんきゅう
小中一貫教育目標
「未来を拓き
しなやかに生きる
子どもの育成」

— 学校教育目標 —
自他ともに大切にし 未来に向かって努力し続ける子
～一人一人が安心して活躍できる学校を目指して～

よんきゅう
身に付けたい
資質・能力
「課題解決力・
コミュニケーション力」

○めざす子ども像

- ・進んで学習に取り組む子
- ・優しく思いやりのある子
- ・元気に毎日を過ごせる子
- ・人とのつながりができる子

自己実現力・自己表現力・自己調整力

○めざす学校像＜地域が誇れる学校＞

- ・子どもたちが楽しく安心して通える学校
- ・保護者、地域から信頼される学校

○めざす教職員像＜子どもに誇れる教職員集団＞

- ・心身ともに健康で同僚性の高い教職員
- ・研鑽を深め自らを高め、子どもの力を引き出す教職員

<なりたい自分になるために> 生きて働く力

取り組む重点課題 『伝え合う力の育成』

【確かな学力】

- ・学級経営力の向上
- ・授業力の向上
- ・学力向上、学力定着への取組
- ・総合育成支援教育の充実
- ・地域と連携した取組
- ・自学自習の習慣化



【豊かな心】

- ・人権教育の充実
- ・道徳的実践力の育成
- ・豊かな感性、規範意識の育成
- ・人権尊重を基盤とし、互いを高めあう集団づくりの推進



【健やかな体】

- ・基本的生活習慣の確立
- ・運動、スポーツの実践
- ・保健教育の充実
- ・薬物乱用、非行防止教室
- ・食育、安全、防災教育の充実

一人一人の子どもを徹底的に大切に

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・こまめな連絡による保護者との連携強化 ・担任外の教職員との連携による支援体制の確立 ・SCを活用した教育相談体制の確立 ・関係機関と連携した総合的継続的な支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童理解を第一に「子どもの困り」明確化と支援の具体化 ・個別の指導計画や個に応じた指導計画の有効的な活用 ・ICTの効果的な活用等学習支援の充実 ・ココロ委員会やケース会議の効果的な開催と充実 ・学年間を超えた児童理解の徹底 |
|---|---|

家庭や地域と連携・協働した取組の推進 ～開かれた学校づくり～

- ・学校アンケートの実施と分析、公表
- ・HPや学校だよりの充実
- ・小中、小小、保幼小との連携

- ・家庭での自学自習、基本的な生活習慣の確立
- ・学校運営協議会と連携した取組の推進
(学校支援ボランティアとの協働)
- ・見守り活動や図書ボランティア